

2025年4月23日

国際的に権威ある独デザイン賞を15年連続で受賞 フィンガードラムパッド『FGDP-50/FGDP-30』とヘッドホンアンプ『HA-L7A』が 「Red Dot デザイン賞」を受賞

ヤマハ株式会社（以下、当社）のフィンガードラムパッド『FGDP-50/FGDP-30』と、ハイエンドヘッドホンアンプ『HA-L7A』の2製品が、ドイツのデザイン賞「Red Dot デザイン賞プロダクトデザイン 2025」を受賞しました。

「Red Dot デザイン賞」は、ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンターが主催する国際的に権威のあるドイツのデザイン賞で、「プロダクトデザイン」「ブランド&コミュニケーションデザイン」「デザインコンセプト」の3部門から構成されます。今年の「プロダクトデザイン」部門には60の国と地域から応募が集まり、43名の国際的な審査員による審査を経て受賞作品が選出されました。



当社は1997年から応募を続けており、今回で2011年から15年連続、累計で35件の受賞となりました。



（左から）フィンガードラムパッド
『FGDP-50』 『FGDP-30』



ヘッドホンアンプ『HA-L7A』

<受賞製品 概要>

フィンガードラムパッド『FGDP-50/FGDP-30』（2023年9月発売）

本格的なドラム演奏を、指で手軽に楽しむことができる新開発の楽器です。軽量コンパクトなボディにスピーカーや音源、充電式リチウムイオンバッテリーを搭載し、時間や場所を選ばず演奏できます。人間工学に基づいてレイアウトされたパッドは、その硬さや感度もフィンガードラムの演奏に最適化され、繊細な強弱やフラムやロールなどのドラム特有の奏法による表現も可能です。あらゆる音楽ジャンルに応え、フィンガードラムの初心者から経験者まで、またDJや楽曲制作者、ドラマーなどさまざまな方の最高のパフォーマンスを引き出すことができる新世代の楽器です。

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/drums/finger-drum-pads/



ヘッドホンアンプ『HA-L7A』（2023年11月発売）

『HA-L7A』は、ヤマハがおよそ70年にわたり培ってきたHiFiコンポーネントの高音質技術とAVレシーバーの音場創生技術を融合し、アーティストが込めた想いの全てを表現し人の感情を動かす音＝TRUE SOUNDに徹底してこだわり作り上げた、ハイエンドヘッドホンアンプです。ヤマハの特許技術「フローティング&バランス・パワーアンプ」をヘッドホンアンプ用に最適化するなど、数々の高音質技術を投入しています。コンテンツに合わせて最適な音場が選べる「サウンドフィールド」モードも搭載しました。

独創的なデザイン、所有する喜び、使う喜びを高めるビルドクオリティなど、ヘッドホン・イヤホン愛好家の想いに応えるヘッドホンアンプとして、新しいリスニング体験を提供しています。

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/headphones/ha-l7a/index.html



<関連サイト>

- ・ヤマハデザインサイト <https://www.yamaha.com/ja/about/design/>
- ・Red Dot デザイン賞 公式サイト <https://www.red-dot.org/>

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

* 掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：矢幡

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）
